



かずら橋の資材確保のために
シラクチカズラの植樹が行われました

7月7日、東祖谷の国有林内において、西祖谷中学校と榅生小学校の児童生徒によるシラクチカズラの植樹が行われました。

この活動は、かずら橋の架け替え材料となるシラクチカズラの確保が困難となっていることから、徳島森林管理署および香川大学協力のもと、資材確保実行委員会が地元小中学生と苗木づくりを行い、ポット苗で育てたもの約100株を植樹しました。

今回植樹された苗木は、約20年で橋の材料として使えるようになります。



元気な狸 これからも
やましろ狸な会に感謝状

やましろ狸な会は7月11日、四国旅客鉄道株式会社 西牧世博 社長より感謝状を贈られました。

これは、JR四国が運行する観光列車「四国まんなか千年ものがたり」に、温かく趣向を凝らしたおもてなしを運行当初から続け、列車の魅力向上や沿線地域の賑わいづくりに大きく貢献したことに對して贈られたものです。

感謝状を受け会員らは、「お客さんの笑顔に自分たちも元気をもらっている。これからも活動を続けて、地域を明るく元気にできたらいいな」と話しました。



躍動の青いチカラ
四国インターハイ 2022

四国各地で開催される全国高等学校総合体育大会に出場する池田高等学校の各部の主将が、三好市役所で高井市長を表敬訪問しました。

出場するのは、池田高校本校の男子レスリング部、女子ハンドボール部、女子山岳部、辻校の女子ソフトボール部、三好校のレスリング部で、各部の主将は自己紹介とともに「ベスト8」や「支えてくれた方々のために頑張ります」と全国大会への決意を述べ健闘を誓いました。

高井市長からは激励のあいさつと目録が贈られました。



おもしろいことや耳より情報など、身近なまちのニュースがありましたらぜひお教えください。秘書人事課 ☎72-7646



3年ぶり 鮮やかな舞を奉納
西祖谷の神代踊

国の重要無形民俗文化財に指定されている西祖谷の神代踊が7月23日、善徳天満宮で3年ぶりに奉納されました。神社の境内では、神代おどり保存会の会員19人と榅生小学校の児童11人が輪になり、面をかぶった「露払い」役を先頭に鮮やかな衣装や花笠を身につけ古式ゆかしい踊りを優雅に舞いました。

神代踊りは菅原道真が行った雨乞いに由来し、法螺貝や太鼓、鉦などがしつとりと鳴り響く中、久しぶりの開催を喜ぶ観客や写真愛好家を楽しませました。



100歳おめでとうございます



宮川 テルエ さん
(池田町中西)

7月1日、池田町中西の宮川テルエさんが満100歳を迎えました。池田町で生まれ、20歳前後で結婚したテルエさんは、畑仕事を営みながら2男2女を育てられました。趣味は園芸で、ご自宅の庭にいつもきれいな花を植えたり、菜園で野菜を育てていました。長寿の秘訣はよく食べることで動くことだとおっしゃっていました。現在は、市内の介護老人保健施設で生活されています。これからもお元気でお過ごしください。



日頃の訓練の成果を発揮
第33回徳島県消防操法大会

7月18日、第33回徳島県消防操法大会が徳島県消防学校グラウンドで開催されました。本大会は、消防団員の消火技術の向上と士気の高揚を図ることを目的とし、三好市からは、ポンプ車操法の部に三野町消防団第4分団、小型ポンプ操法の部に井川町消防団第6・7分団、池田町消防団第4分団の計3チームが出場しました。

猛暑の中、出場団員らは、迅速で確実な操法を披露し、見事、池田町消防団第4分団が小型ポンプ操法の部で3位の成績を収めました。



災害を未然に防ぐために
地すべり地区などを点検パトロール

6月の土砂災害防止月間に合わせ6月28日、市内の危険箇所点検パトロールが行われました。

多くの集落が急傾斜地にある三好市では、人家などに被害を及ぼす恐れのある土砂災害危険箇所が県内一の2058か所もあります。この日は、国土交通省、徳島県と市職員ら29名が参加し、地すべり対策事業を進めている西祖谷山村有瀬地区と山城町仏子地区のパトロールを実施しました。現地では各機関から地区の状況や対策工事の進捗状況などの説明が行われました。



今なお 初挑戦を楽しみに
リーゼント刑事 秋山博康さん講演

7月22日、池田総合体育館で市民大学講座、青少年育成市民会議、人権教育講演会として、元徳島県警捜査一課警部で現在テレビなどで犯罪コメンテーターとして活躍中の秋山博康さんの講演「犯罪にまつわる様々な対策」が行われました。

秋山さんは刑事を目指したきっかけや15才から続けているリーゼントの理由、また、空き巣、痴漢被害に遭いにくい家や人の特徴などを話し、昨年、徳島県警を定年退職してから上京し、コメンテーターや俳優など、テレビやYouTubeへの初挑戦を楽しんでいると語りました。



体験!
パラリンピック
スポーツ

思いやりと助け合いの
こころを育む



徳島県立池田高等学校辻校3年生50人と池田小学校4年生58人がパラリンピック種目の車椅子バスケットボールとボッチャを体験しました。三好市教育委員会の職員が講師となり、パラスポーツの普及や福祉、人権授業の一環として実施しました。

車椅子バスケットボールでは、普段目にする事の少ない競技用車椅子の操作に苦労しながらも、試合ではシュートが決まっていた。ボッチャでは、ランプと呼ばれる勾配具を用いて実施しました。狙ったところへ投げることが難しかったため、介助者へ声かけをし、協力してプレーしました。